



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月12日	
NO	1
場所	CD棟 (C棟)
部位	2階壁面
CD棟 (C棟) 2階壁面の配筋組状況。	




令和5年5月12日	
NO	2
場所	CY6通り
部位	W18
計画通りに配筋組 (横筋: D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。	




令和5年5月12日	
NO	3
場所	CY6通り
部位	W18
計画通りに配筋組 (縦筋: D10@200mm ダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	




現況検査により認められる状況の記録

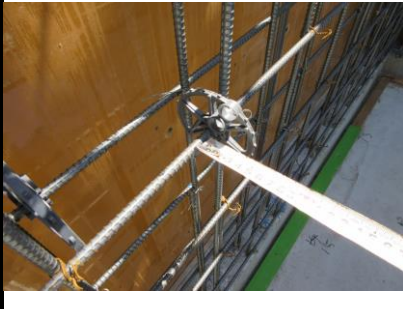
令和5年5月12日	
NO	4
場所	CY6通り
部位	W18

鉄筋かぶり厚さ(30mm以上)が確保されるようスーパースーが適切に設置されていることを確認。



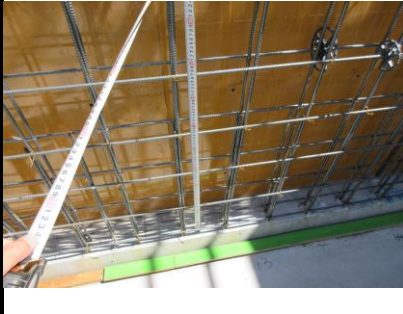

令和5年5月12日	
NO	5
場所	CY6通り
部位	W18

同上。




令和5年5月12日	
NO	6
場所	CY6通り
部位	W18


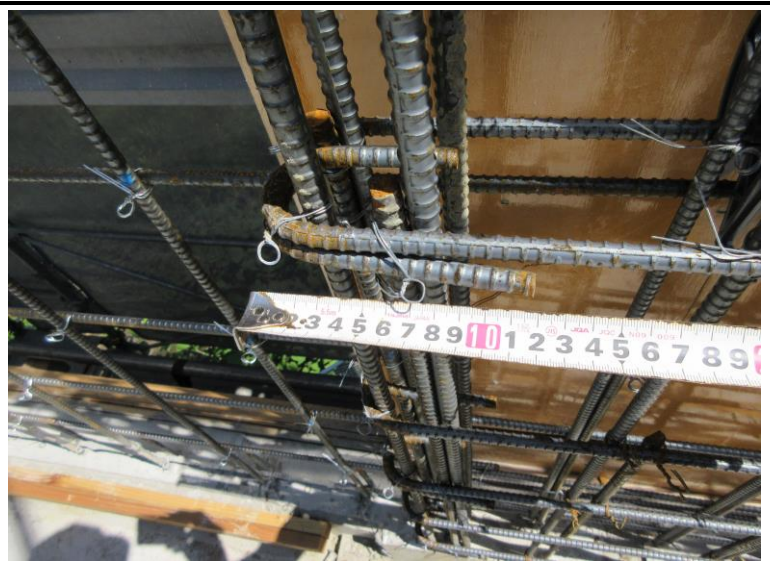
壁立上がり筋との定着長さ(L1:細い方の鉄筋がD10の場合、 $D10 \times 40 = 400\text{mm}$ 以上)が確保されていることを確認。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月12日	
NO	7
場所	CY6通り
部位	W18

壁端部（端部補強筋と横筋の納まり）は適切に閉塞されていることを確認。

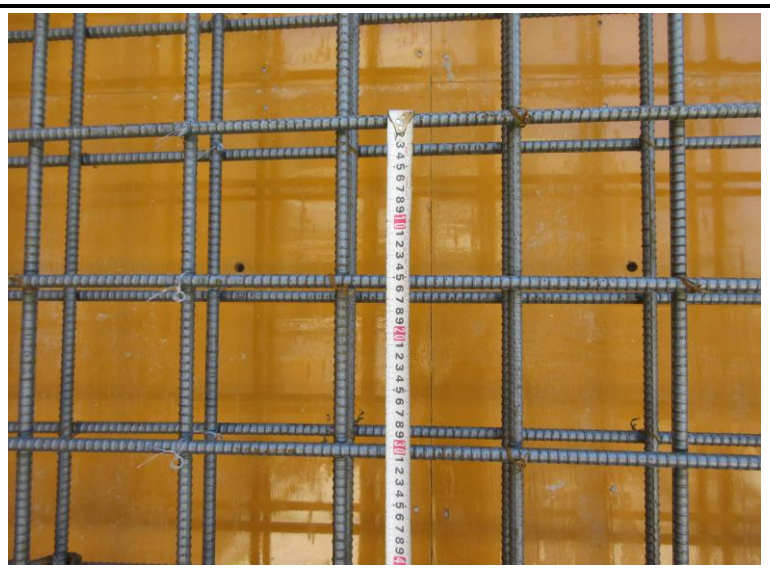
令和5年5月12日	
NO	8
場所	CY6通り
部位	W18

同上。隣り合う補強筋の重ね継手位置は、計画通り（ $0.5 \times L1 = D13 \times 40 \times 0.5 = 260\text{mm}$ 以上）ずらして設置されていることを確認。




令和5年5月12日	
NO	9
場所	CX4通り
部位	W18B

計画通りに配筋組（横筋：D13@150mmダブル）が行われていることを確認。

現況検査により認められる状況の記録


令和5年5月12日	
NO	10
場所	C X 4 通り
部位	W 1 8 B

計画通りに配筋組（縦筋：D13@150mmダブル）が行われていることを確認。
（縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）




令和5年5月12日	
NO	11
場所	C X 4 通り
部位	W 1 8 B

同上。





令和5年5月12日	
NO	12
場所	C Y 6 通り
部位	W 1 8

W 1 8 B への定着（L型交差部）は、計画通りの定着長さ（L2：D10×35=350mm以上）が確保されていることを確認。

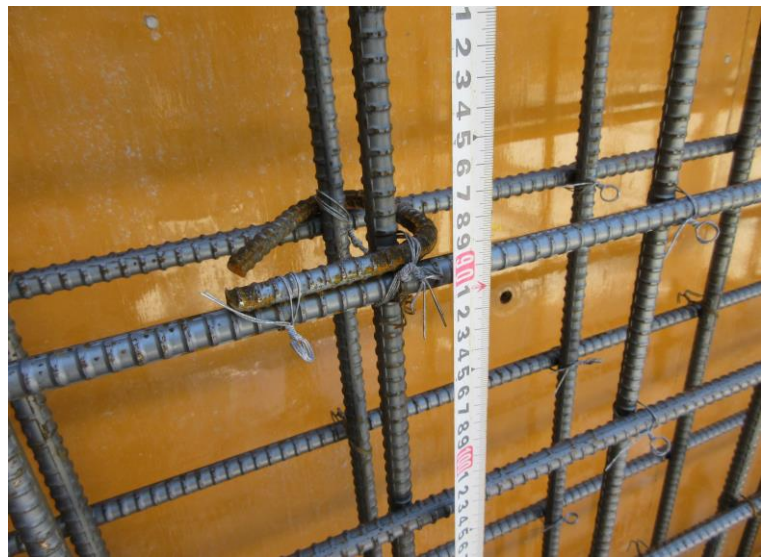



現況検査により認められる状況の記録


令和5年5月12日	
NO	13
場所	C Y 6 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年5月12日	
NO	14
場所	C X 4 通り
部位	W 1 8 B
計画通りに巾止め筋が設置されていることを確認。(D10@1,000mm)	

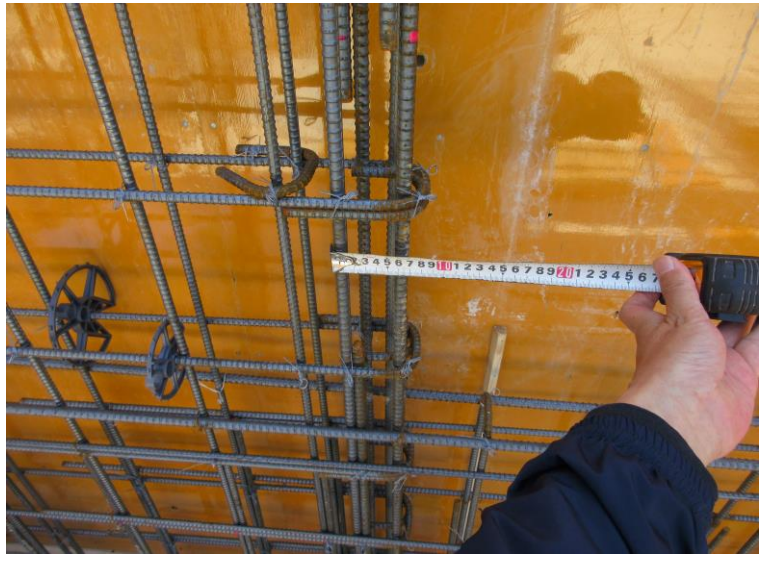



令和5年5月12日	
NO	15
場所	C X 4 通り
部位	W 1 8 B
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

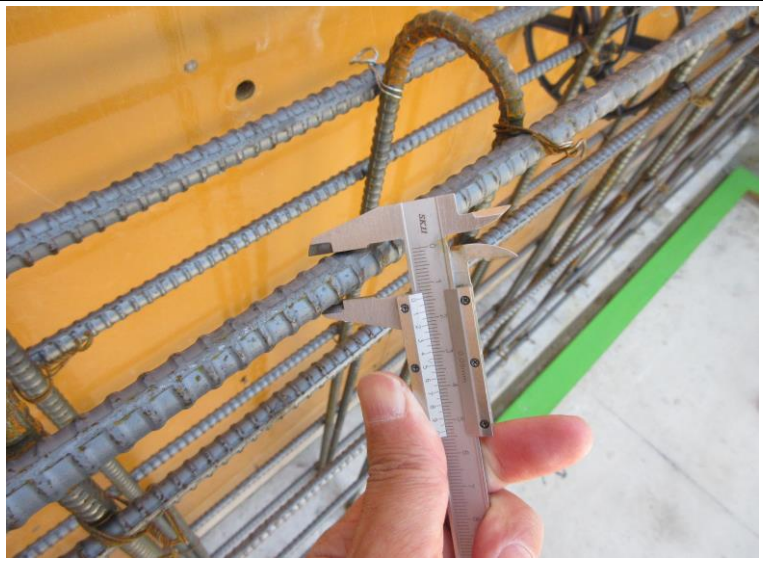
令和5年5月12日	
NO	16
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（縦筋：4-D13）が設置されていることを確認。	

令和5年5月12日	
NO	17
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年5月12日	
NO	18
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	

現況検査により認められる状況の記録


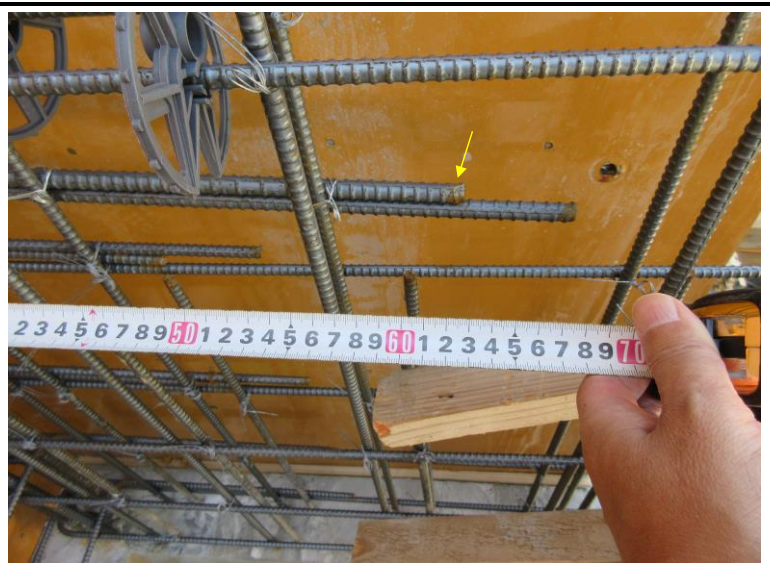
令和5年5月12日	
NO	19
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。




令和5年5月12日	
NO	20
場所	C X 5 通り
部位	W 1 8

同上

令和5年5月12日	
NO	21
場所	雑壁（MB部）
部位	W 1 2（非耐力壁）

計画通りに配筋組（D10@200mmシングル：縦横共）が行われていることを確認。

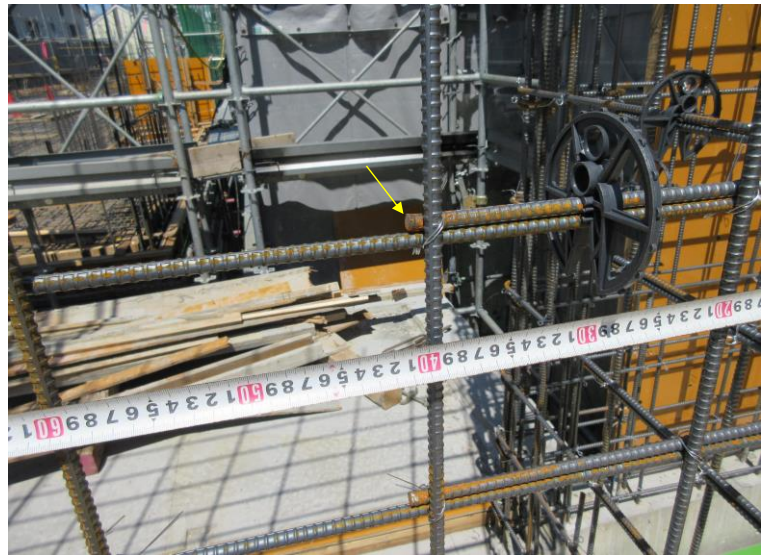



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月12日	
NO	22
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
同上。	




令和5年5月12日	
NO	23
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
L型交差部では、定着長さ (L1 : D10×40 = 400mm) が確保されていることを確認。	

令和5年5月12日	
NO	24
場所	雑壁 (MB部)
部位	W1 2 (非耐力壁)
スリーブ貫通部廻りには、鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保される状況であることを確認。	

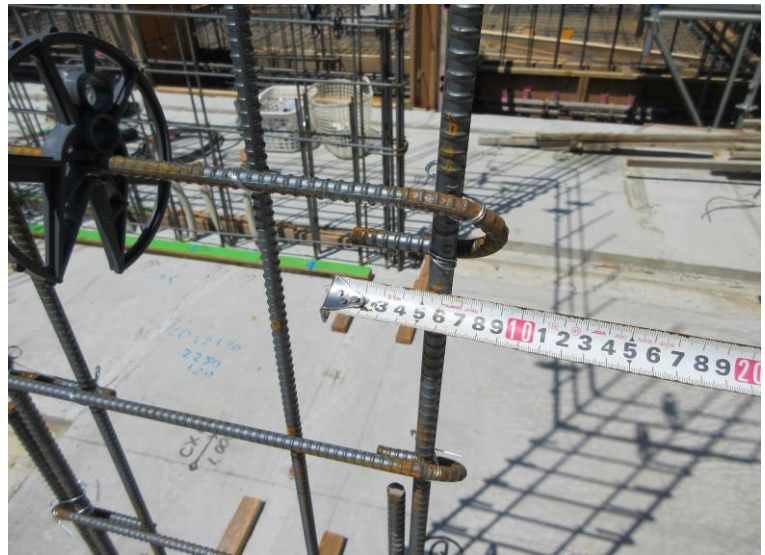



現況検査により認められる状況の記録


令和5年5月12日	
NO	25
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
計画通りに配筋組 (D10@200mmシングル：縦横共) が行われていることを確認。(横筋端部は180°フック付)	




令和5年5月12日	
NO	26
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
同上。	

令和5年5月12日	
NO	27
場所	雑壁
部位	W15 (非耐力壁)
壁厚さが計画通りであること、また、鉄筋かぶり厚さ (20mm以上) が確保される状況であることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月12日	
NO	28
場所	CY3通り
部位	W18 (界壁部分)
計画通りに配筋組 (横筋: D10@200mmダブル) が行われていることを確認。	




令和5年5月12日	
NO	29
場所	CY3通り
部位	W18 (界壁部分)
計画通りに配筋組 (縦筋: D10@200mmダブル) が行われていることを確認。 (縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋)	




令和5年5月12日	
NO	30
場所	CY3通り
部位	W18 (界壁部分)
鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	